

一十二月九日夜工場事務所ニ於テ工場主側上田支配人外一名職
工側沼尻武雄外一名會見シ事業主側ヨリ現下ノ社會狀態ト當
工場ノ經營狀態ヨリシテ職工側ノ要キヲ何レモ承認シ難キ旨
ノ回答書ヲ手交セルニ從業員側ハ一般職工ト熟議ノ上出來得
ル限りノ讓步案ヲ得テ再會シタレト懇請シテ退出翌十日前
記從業員代表ハ事業主ト會見シ讓步案トシテ

111 賃金一割値上スルコト

但シ請負者ニ對シテハ作業率ノ一割ヲ増スコト

112 工場主ノ都合ニヨル臨時作業ニ對シテハ金額支給スルコト

113 罷業中ノ日給金額支給スルコト

ノ三項ヲ提案セルニ事業主ハ現時ノ不況ニ際シ何レノ要求モ
絶対承認スルコト能ハズ萬一不平等モノハ當工場ヨリ辞退
スルノ外ナレト強硬ニ出テ一步モ讓步ノ模様ナキ為代表者ハ一
且中座シテ全員ニ諮リソルモ意見纏マラザル為沼尻武雄ヨリ

事茲ニ至ツテハ各自直接交渉ヲ行フガ最モ妥當ナリト提案シ
一ニ及對者アリタルモ結局同案ニ決レ夫々直接交渉ノ結果次
記各條ヲ以テ円滿解決セリ

記

1. 残留者ノ分

111 日給者請負者ヲ通シテ全五銭ヲ値上スルコト

112 八日ヨリ十日ニ至ル罷業中ノ一日半分ノ日給ヲ支給ス

但シ全部一日一月平均トシテ計算ス

2. 解雇者ノ分

解雇趙德麟及車善恕ノ二名ハ解雇ヲ承認シ殘額賃金十月七
十二銭及罷業中ノ日給一日半(一月五十銭)ヲ即時支給ス

右及申(通)報候也